マントルヒーター RG型

説明

ガラス器具・真空部品・配管・バルブなど の加熱保温ヒーター。加熱対象物に合わせ て製作します。

特長

ガラス繊維被覆の発熱線を保温材と共にガラス布でしっかりと包み 込んでガラス繊維の糸で縫製してありますので、柔軟性があり、かっ耐熱性に優れています。

仕 様

マントルヒーターは受注生産品です。使用する環境や温度によって、タイプが変化します。下表を参照ください。

表1 マントルヒーター種類

	使用温度	最高温度
一般タイプ	300~400°C	450°C
クリーンルーム用	200℃以下	240°C
高温用	500∼600°C	700°C

電源電圧・容量・加熱条件(加熱温度・クリーンルーム用など)・保温の厚さ・リード線の長さ・熱電対付・取付方法(ファスナー・ボタン・マジックテープ・ひもなど)などを相談の上、オーダーメイドで製作いたします。加熱や保温をしたいポンプ・バルブ・タンクなどの本体を当社へ送って頂ければ、その形状に合わせてマントルヒーターを製作いたします。本体の運搬が不可能な場合は、図面を送ってください(この場合、発泡スチロールで型取りをいたします)。

用途

ガラス器具のフラスコ・ビーカー・ロートなどに柔軟にフィットします。また真空ポンプ・真空チャンバー・バルブ・特殊タンク・配管などいろいろな形の物でも簡便に加熱・保温できるヒーターです。

写真



写真1 綿厚タイプ

写真2 真空チャンバー用



写真3 ポンプ保温用



写真4 配管用 (エルボ)



写真 5 配管用(T)



写真6クリーンルーム用



写真7 配管用



写真8 真空チャンバー用



写真 9 容器用

/ 注意

- 1. 電源ONの状態を続けるとヒーターが過熱し断線します。スライドトランスまたは電圧調整器、あるいは熱電対を取り付けて温度コントロールを行ってください。
- 2. マントルの中に被加熱物を入れないで通電すると、ヒーターが過熱して破損します。
- 3. 材質が主にガラス繊維なので、吸湿しやすい構造です。 水滴のかかる場所や湿気の多いところでは使用しな いでください。